

御請求明細書(BILL)

谷町LUXE HOTEL

〒543-0071
 大阪府大阪市天王寺生玉町8-8
 TEL:06-6779-6600

御芳名 NAME

森 てるお 様

客室番号(ROOM No.)	人数(PERSONS)		泊数(NIGHTS)	伝票番号(NO.)	発行日付(DATE)
201	大人 1	小人 0	2	1049	2019年7月24日

発行 DATE	科目名称 DESCRIPTION	数量 QTY.	単価 PRICE	金額 AMOUNT	入金 PAYMENT
7月24日	宿泊WEB(大人室料)	1	8,100	8,100	
	宿泊WEB(大人室料) (内消費税)	1	6,300	6,300 (1,066)	
	前受け金				14,300
	現ポイント				100
合計(TOTAL)				14,400	14,400

合計(TOTAL BALANCE)	¥0
-------------------	----

領収書(RECEIPT)

No. 1049
 2019年7月24日

御芳名 NAME
 森 てるお 様

領収額 ¥14,300-

上記金額正に領収いたしました。
 この度はご利用誠にありがとうございました。
 またのお越しをお待ち申し上げます。

収 入
 印 紙

谷町LUXE HOTEL

〒543-0071
 大阪府大阪市天王寺生玉町8-8
 TEL:06-6779-6600



様式第1号 (第3関係)

支 払 証 明 書

- 1 金 額 30,100円
- 2 支 払 先 はなバス、西武鉄道、JR、osakaMetro
- 3 件 名 交通費 (上後～保谷～品川～新大阪～なんば～谷町九)
- 4 支払年月日 2019年 7 月 26 日

上記のとおり支払したことを証明します。

会 派 名 市民の目
代 表 者 森てるお



2019 年度大阪社保協「全国地方議員社会保障研修会」のご案内

日頃より、住民のくらしと命を守る議員活動にご尽力いただき、ありがとうございます。

さて、大阪社会保障推進協議会（大阪社保協）では、議員の皆様の諸活動に必須となる社会保障制度に関する研修会を今年も企画いたしましたのでぜひご参加ください。

□各講座日程と内容（テーマは仮称）初日の受付開始時間は9時です。

	日程	テーマ(仮称)	講師
①	7月24日(水) 10時～13時	女性と子どもの貧困の実態と自治体での課題と具体的な政策を沖縄から学ぶ	堀川愛先生(沖縄子ども総合研究所・所長)
②	7月24日(水) 14時～17時	変質させられる市町村機能～介護保険制度改定の動向	日下部雅喜先生(大阪社保協介護保険対策委員長)
③	7月25日(木) 10時～13時	介護保険 65歳問題と共生社会を考える	雨田信幸先生(きょうされん大阪支部・事務局長)
④	7月25日(木) 14時～17時	人口減少時代の自治体政策を考える	中山徹先生(奈良女子大学教授)
⑤	7月26日(金) 10時～13時	憲法・生活保護の基本～基本的人権、生存権とはなにか	尾藤廣喜先生(弁護士・日弁連貧困問題対策本部副本部長)
⑥	7月26日(金) 14時～17時	国保都道府県単位化と自治体での課題	神田敏史先生(神奈川県国保制度改革担当職員)

□会場 大阪府保険医協会 MD ホール アクセス <https://osaka-hk.org/access>

□対象 全国都道府県・市町村議員

□規模 150人(入金順で登録します。振込予約は受付いたしません)

□申し込み 下記講座申し込み用紙記入の上必ず f a x またはメールでお申し込みの上入金してください。

□研修参加費 40,000円(部分参加費はなし。昼食代は含まれておりませんので各自おねがいします)

□ホテル等は各自で手配をお願いします。大阪では現在ホテルの手配が大変難しくなっています。ホテル手配等ご希望があれば国際ツーリストビューローに直接ご相談ください。TEL 078-351-2110 担当 XXXXXXXXXX

□振込先 郵便振替口座 00970-5-30475 加入者名 大阪社会保障推進協議会

通信欄に「議員研修会参加費」とお書きいただき領収書の宛名・日付等書き方を正確にお知らせ下さい。入金確認次第領収書を送付いたします。7月1日以降キャンセルはお受けいたしません。

□大阪社会保障推進協議会 f a x /06-6357-0846 メール osakasha@poppy.ocn.ne.jp

問い合わせは fax またはメールでお願いいたします。

2019 年度大阪社保協「全国地方議員社会保障研修会」申込書

ふりがな もり てるお (あいうえお順で名簿整理しますので必須)

☆氏名 森 てるお

☆都道府県名 東京都 ☆市町村名 西東京市 ☆政党名 無所属

☆連絡先(領収書等こちらからの文書送り先となりますのでもれなく明記してください)

住所 〒 XXXXXXXXXX

TEL XXXXXXXXXX 携帯TEL 090-8876-9926

Fax XXXXXXXXXX メールアドレス XXXXXXXXXX

☆領収書の書き方があればお知らせください

名義と「市民の目」でお願いたします。

視察報告書

7月24日から26日の3日間、大阪社会保障推進協議会が主催する「全国地方議員社会保障研修会」に参加した。

大阪府保険医協会のMDホールを会場にした研修会には、北海道から沖縄まで全国の地方議員が200名ほど参加していた。

研修会は3時間の講座が1日2本、3日間で6本のハードなスケジュールだったが、盛りだくさんで充実した内容であった。午前の講座が終わって昼食後、全く内容の異なった次の講座に移るために、前の講座の租借をするのがとても間に合わなかった。しかし頭の片隅にしっかりと刻み付けられていたような気がするくらい、内容の濃い講座だった。

講座は、女性と子供の貧困問題、若年出産、子育てをする女性の容赦ない賃金差別、チャイルド・ペナルティという言葉があることを初めて知った。就業率が上がると女性の貧困率が上がるという。

介護保険制度では介護事業から生活支援事業へと制度改正が進められて市町村の役割が変化すること、65歳での障害者の介護保険への誘導問題、など。

また人口減少時代に自治体としてどのような社会生活環境を作り出すことができるのか、スモールシティなどのアイディア満載の定期をしていただいた。

翻って、根本にある憲法25条の生存権の持つ意味、「健康で文化的な最低限度の生活」が生活保護で保障されているのか、どこまで要求することができる中など、示唆に富んだお話を伺うことができた。

最後の国民健康保険が都道府県化されることによって生じる自治体の課題とは何か、どのように克服していけるのかなど、大変に勉強になった。

西東京市の現状と照らし合わせて、よりよい制度構築、運用に生かしていきたいと強く感じるところがあった研修会であった。

領収書添付用紙

経費項目 *該当費目に○をつけてください。

整理番号

調査研究費		【内容説明欄】
視察研修費	○	
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		

領収証

市民の目

様

No.

★

¥ 40,000.-

但 全国地方教員社会保障研修会 等から

2019年 7月 2日 上記正に領収いたしました

内訳

税抜金額

消費税額等(%)

取入
印紙

コクヨ ウケ1097

大阪社会保障推進協議会

〒530-0034 大阪市北区錦町2-2 国労会館内

TEL 06-6354-8662

FAX 06-6357-0846

【留意事項】

- この用紙は、該当経費の項目に○をつけて経費項目毎に領収書を貼付けていただくものです。ホームページ等で情報公開を行う関係から、領収書は重ねて貼付けしないようにしてください。
- この【留意事項】を覆うように領収書を貼付けても結構です。

領収書添付用紙

経費項目 *該当費目に○をつけてください。

整理番号 _____

調査研究費	<input type="checkbox"/>	【内容説明欄】
視察研修費	<input checked="" type="checkbox"/>	
広報費	<input type="checkbox"/>	
広聴費	<input type="checkbox"/>	
資料作成費	<input type="checkbox"/>	
資料購入費	<input type="checkbox"/>	
事務費	<input type="checkbox"/>	
	<input type="checkbox"/>	

領収証

市民の目

様

No. 8

★ 5,000

内訳

現金

小切手

手形

消費税額等(%)

但 議屋代として

2019年8月5日 上記正に領収いたしました

三多厚議事録付

河瀬市旭 2-1-5-108

花地由女

収入印紙

コクヨ ヴケ-98

【留意事項】


- この用紙は、該当経費の項目に○をつけて経費項目毎に領収書を貼付けていただくものです。ホームページ等で情報公開を行う関係から、領収書は重ねて貼付けしないようにしてください。
- この【留意事項】を覆うように領収書を貼付けても結構です。

様式第1号 (第3関係)

支 払 証 明 書

1. 金 額 1,098 円
2. 支 払 先 はなバス、西武鉄道・JR
3. 件 名 交通費 (上後～保谷～秋津～立川)
4. 支払年月日 2019年 8月 5日

上記のとおり支払したことを証明します。

会 派 名 市民の目
代 表 者 森 てるお 

三多摩議員ネット 夏講習

◆会場 立川市女性総合センター

◆日程 8月5日・8月6日

◆費用 1講座：1,000円

◇8月5日(月)

13:30～15:00 保育の無償化について

講師：飛田博史氏(公益財団法人地方自治総合研究所研究員) (第2会議室)

15:20～16:50 マイナンバーカード問題について

講師：原田富弘氏(共通番号いらないネット) (第2会議室)

休憩

18:00～19:30 認知症対策大綱について

講師：木之下徹氏(のぞみメモリークリニック医師) (第1会議室)

◇8月6日(火)

9:30～11:30 チラシポスティング裁判勝訴報告、各議会報告 (第2学習室)

領収書添付用紙

経費項目 *該当費目に○をつけてください。

整理番号

調査研究費		【内容説明欄】
視察研修費	○	
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		

No.65

2019年7月16日

領 収 証

市民の目様

¥10,000 —

但し 地方議員セミナー「『無償化』・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政」(2019年8月8日開催)参加費として

上記金額正に領収いたしました

保 育 研 究 所

〒162-0837

東京都新宿区納戸町 26-3 保育プラザ

Tel. 03-6265-3173 Fax. 03-6265-3230

代表 村山祐一

【留意事項】


- この用紙は、該当経費の項目に○をつけて経費項目毎に領収書を貼付けていただくものです。ホームページ等で情報公開を行う関係から、領収書は重ねて貼付けしないようにしてください。
- この【留意事項】を覆うように領収書を貼付けても結構です。

様式第1号 (第3関係)

支 払 証 明 書

- 1 金 額 1, 118円
- 2 支 払 先 はなバス、西武鉄道、東京メトロ
- 3 件 名 交通費 (上後～保谷～麴町)
- 4 支払年月日 2019年 8 月 ⁸9 日

上記のとおり支払したことを証明します。

会 派 名 市民の目
代 表 者 森てるお 

保育研究所 地方議員セミナー 2019年夏

「無償化」・規制緩和策の影響と自治体の保育・学童保育行政 — 保育の質をいかに守るのか —

2019年8月8日(木) 全国町村議員会館 2階大会議室

10:00~10:40 【入門講座】 子ども・子育て支援新制度の基本

—— 幼児教育・保育「無償化」を理解するために制度の基本を解説

逆井直紀 (保育研究所)

※【入門講座】はオプションの入門編です。本セミナーに複数回参加されている方はご参加の必要はありません。

11:00~12:00 【講義 1】

幼児教育・保育の「無償化」と自治体の課題 —— 「無償化」制度の概要、自治体の課題を提起

逆井直紀 (保育研究所)

13:00~14:30 【自治体の課題に関する報告】

1. 子どもの命を守る —— 安全確保の観点から認可外施設等を「無償化」対象にする影響を考える

阿部一美 (赤ちゃんの急死を考える会・保護者)

2. 新たな負担 —— 食材費実費徴収の影響と市町村の課題

村山祐一 (元帝京大学教授/保育研究所所長)

3. 先行自治体の状況 —— 単独補助や条例化など

実方伸子 (保育研究所)

14:45~15:55 【講義 2】

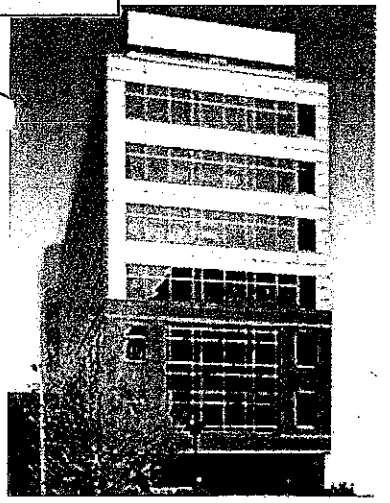
学童保育(放課後児童クラブ)の状況と課題 —— 国基準における職員配置基準の参酌化と、自治体における状況と課題

木田保男 (全国学童保育連絡協議会会長)

16:00~16:45 【質疑と交流】

※キャンセルにつきましては、8月1日(木)午後3時までにご連絡いただいた場合に限り、手数料(1,000円)を差し引いた上でご返金いたします。

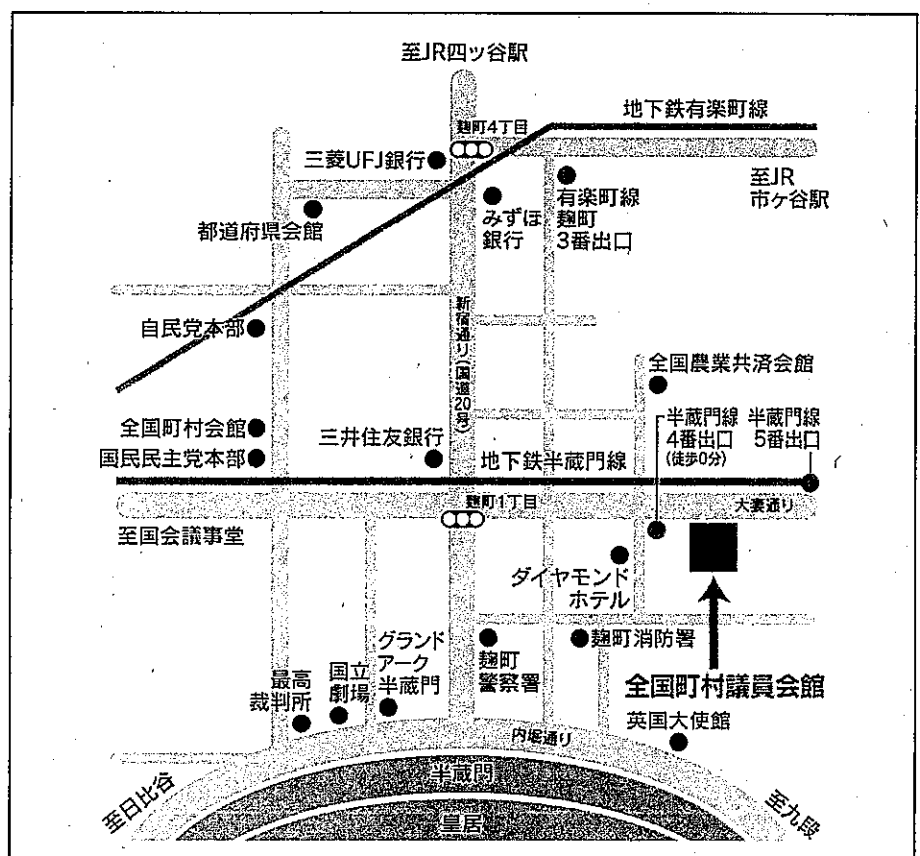
会場案内



全国町村議員会館
東京都千代田区一番町 25 番地

TEL. 03-3264-8185

- ・東京メトロ半蔵門線
「半蔵門駅」徒歩1分
- ・東京メトロ有楽町線
「麹町駅」徒歩6分



領収書添付用紙

経費項目 *該当費目に○をつけてください。

整理番号

調査研究費		【内容説明欄】
視察研修費	○	
広報費		
広聴費		
資料作成費		
資料購入費		
事務費		

領収証

2019年 7 月 2 日

市民の目 様

以下のとおり、領収いたしました。

金 15,000 - 円也

但し、第11回生活保護問題議員研修会について、

- 研修参加費として
- 交流会参加費として
- 弁当代として
-

大阪市北区西天満3-14-16西天満パークビル3号館7階
あかり法律事務所内

生活保護問題対策全国会議

代表幹事 尾藤廣喜

東京都板橋区板橋4-4-3白鳩マンション201
マックチャレンジサポート内

全国公的扶助研究会 会長 吉永細

てください。

2. この【留意事項】を覆うように領収書を貼付けても結構です。

旅費計算書

視察期間	2019年8月23日～24日	(会派名)
視察先	新潟県立大学	市民の目
視察項目	生活保護問題議員研修会	(参加人数 1 名)

日付	発(場所)	着(場所)	利用交通機関	距離(km)	金額	備考
8月23日	上後	保谷駅北口	西東京市はなバス		150	
	保谷	新潟	JR	340.3	10,270	
	新潟	新潟県立大学前	新潟交通・バス		340	
	大形	新発田	JR	20.3	420	
8月24日	新発田	大形	JR	20.3	420	
	大形	保谷駅	JR	247.3	10,600	
	保谷駅北口	上後	西東京市はなバス		150	
小 計					22,350	
日当	2,500円×			日	0	
宿泊費	円×			1泊	5,800	
参加費等					15,000	
合 計(1人当り)					43,150	
総合計				1名	43,150	

No. 62375-1

ご請求・明細書

Description



新発田第一ホテル

Shibata Dai-ichi Hotel

http://www.shibata-daiichihotel.com

〒957-0055 新潟県新発田市諏訪町1-2-3
 TELL/0254(26)7333 FAX/0254(24)3388

お名前(Name)

市民の目

様

お部屋 Room	ご到着日 Arrival	泊数 Nights	ご出発日 Departure	人数 Persons	発行日 Issue	担当 Clerk	ページ Page
2011	2019/08/23	1	2019/08/24	1	2019/08/24		1

日付 Date	お部屋 Room	ご利用明細 Description	単価 Unitprice	数量 QTY	金額 Charges	入金 Payment
08/23	2011	シングル 前受金	5,800	1	5,800	5,800
ご署名 Signature					ご利用合計 Total	ご請求額 Balance
会社名 Firm					5,800	0

No. 62375-1

領収証

RECEIPT

お名前 (Name)

市民の目

様



新発田第一ホテル

Shibata Dai-ichi Hotel

http://www.shibata-daiichihotel.com

〒957-0055 新潟県新発田市諏訪町1-2-3
 TELL/0254(26)7333 FAX/0254(24)3388

予約金・前受金 Advance	クーポン Coupon	クレジット Card
5,800		
売掛金 Credit	ご返金 Repayment	領収額 Receipt
		0

発行月日 (Issue)

2019/08/24


入紙

様式第1号 (第3関係)

支 払 証 明 書

- 1 金 額 22,350 円
- 2 支 払 先 はなバス、西武鉄道・JR・新潟交通
- 3 件 名 交通費 (上後～保谷～秋津～大宮～新潟～大形～新発田)
- 4 支払年月日 2019年 8月 23日

上記のとおり支払したことを証明します。

会 派 名 市民の目
代 表 者 森 てるお 

地方から

生活保護行政は変えられる！ いのちを守る自治体に

例年、ご好評いただいている地方議員の皆さまを対象とする生活保護制度に関する研修会を今年も開催いたします。各分野の専門家を講師として迎え、制度を必要とする人が漏れなく利用できるようにするため、地方から生活保護行政をどう変えられるのかを考えます。是非、多数ご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

2019年8月23日(金)・24日(土) 場所：新潟県立大学

8月23日(金) 12:00 から受付

1日目

- 13:00 開会挨拶・基調報告 生活保護の現状と改革の論点～地方は何ができるか
- 14:35 ミニシンポ 地方から、生活保護行政は変えられる！
指定報告▶新潟県における福祉事務所のあり方に関するアンケート調査結果報告
- 17:00 特別報告 福祉事務所における自立支援の取組み
- 18:00 交流会(自由参加) 19:00 終了

8月24日(土) 8:45 から受付

2日目

- 9:00 第1分科会 生活保護基礎講座 + なんでもQ&A
- 9:00 第2分科会 生活困窮者自立支援制度の現状と課題～子どもへの支援を中心に
- 9:00 第3分科会 地方から自動車保有要件の緩和をめざす！
- 9:00 第4分科会 進む居住支援と縮む公営住宅。これからの住宅政策を考える
- 9:00 第5分科会 地方税の滞納処分に対する実践的対応
- 13:20 講演 元福祉事務所長が語る、議会質問10の心得
- 14:20 まとめ 地方から、どう生活保護行政を変えるか